

# 医療・福祉従事者のための発達障害臨床セミナー

医療法人水明会佐潟荘 医局

11月6日(日)、平成28年度 医療・福祉従事者のための発達障害臨床セミナー（場所：コクヨホール、主催：国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部 発達障害情報・支援センター）に、当院の北村医師が参加しました。120分にわたる基調講演は、英国のL. Wingとともに自閉スペクトラム症／自閉症スペクトラム障害の概念の確立に貢献した、クリストファー・ギルバーグ博士（イエーテボリ大学、スウェーデン）による「ESSENCEの概要と成人期支援」でした。ESSENCEとは、Early Symptomatic Syndrome Eliciting Neurodevelopmental Clinical Examinationの略で、日本語では「神経発達の診察につなげるべき早期徴候症候群」とのことです。症候学的な重複が常態の神経発達障害群の、早期発見・早期対応の重要性を強調したきわめて臨床的な視点に立つ概念であり、臨床研究者として高名なギルバーグ博士ならではの提案と思いました。日本における今後のESSENCEの発展に期待します。